

平成29年度 1学期前半の学校評価(生徒対象)結果

4:よくあてはまる 3:だいたいあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない

回答者数(696名)

項目	質問事項	4	3	2	1
生徒像	(1)自分には良いところがあると思う。	24.0%	48.9%	20.9%	6.2%
	(2)自分は周りの人の役に立っていると思う。	14.7%	43.5%	34.4%	7.5%
	(3)将来の夢や希望を持っている。	78.7%	9.5%	4.5%	7.3%
健康 体力	(4)毎朝、朝ご飯を食べて登校している。	49.0%	26.7%	16.3%	8.1%
	(5)好き嫌いせずに食事をとっている。	50.6%	31.7%	12.8%	4.9%
	(6)早寝・早起きを行っている。	37.9%	36.4%	18.8%	6.9%
	(7)てくてく登校を実践している。	62.7%	15.0%	9.1%	13.3%
	(8)健康や体力づくりについて話をよく聞いている。	38.0%	34.0%	20.6%	7.3%
学習 習慣	(9)学校生活は楽しいと感じている。	51.6%	30.3%	12.5%	5.6%
	(10)先生は、悪いところは注意し、よいところはほめる。	49.6%	34.9%	9.6%	5.9%
	(11)集会や授業の時、始業のチャイムが鳴る前に集合・着席している。	63.4%	27.6%	4.7%	4.3%
	(12)集会や授業の時、「聞く態度」や「座る態度」はよい。	42.8%	40.5%	13.3%	3.5%
学力 向上	(13)休み時間は、学習用具の準備をしている。	73.2%	16.7%	4.9%	5.2%
	(14)英語検定・漢字検定など諸検定試験に意欲的にチャレンジしている。	29.6%	16.4%	19.3%	34.8%
	(15)読書に興味を持ち、毎月2冊以上を目標に読書をしている。	34.8%	20.7%	26.0%	18.4%
	(16)朝の読書は、習慣化している。	32.9%	29.9%	23.2%	14.0%
	(17)家庭学習(宿題を含む)は、毎日行ききちんと提出している。	54.3%	27.4%	11.5%	6.8%
	(18)先生は、家庭学習帳を調べたり、家庭学習の方法を教えている。	50.1%	32.8%	10.7%	6.5%
部活 動	(19)部活動は楽しく活動している。(入部している生徒のみ)	73.4%	14.7%	5.9%	6.1%
	(20)部活動は地区代表を目指し、まとまっている。(入部している生徒のみ)	56.8%	27.4%	9.4%	6.4%
	(21)朝の清掃活動やあいさつ運動に参加している。(入部している生徒のみ)	67.0%	16.6%	6.9%	9.5%
	(22)部活動に入部したいと考えている。(入部していない生徒のみ)	38.6%	20.5%	15.2%	25.8%
学級	(23)学級では、お互いに協力しながら学級の活動を行っている。	54.0%	32.2%	9.8%	4.0%
	(24)学級活動では、進んで意見や発表する生徒が多い。	46.5%	37.0%	11.8%	4.6%
学習	(25)先生は、一人ひとりの理解に応じて丁寧に教えている。	46.0%	37.1%	11.5%	5.3%
	(26)先生は、分かりやすいように授業を工夫している。	51.6%	36.2%	8.1%	4.2%
	(27)授業では実験・観察・調べ学習などの時間がたくさんある。	47.1%	36.7%	10.9%	5.3%
道徳	(28)道徳の授業は、色々な話し(考え)が聞けるから楽しみにしている。	36.9%	36.5%	19.0%	7.6%
	(29)道徳の授業は、自分の「生き方」を学べるのでためになる。	45.3%	33.5%	14.7%	6.5%
学活	(30)学級の係活動や清掃活動を積極的に行っている。	59.5%	27.8%	7.5%	5.2%
	(31)生徒会活動(委員会活動)を積極的に行っている。	41.2%	22.1%	19.2%	17.4%
進路	(32)先生は、高校や職業など将来のことについてよく話している。	33.5%	40.5%	19.8%	6.2%
	(33)進路学習は、進路を決めていく上で役に立っている。	57.3%	27.0%	9.1%	6.6%
総合	(34)総合的な学習の時間」は自分で課題を設定し、その課題を解決していくから楽しみである。	42.7%	34.3%	16.7%	6.3%
	(35)「総合的な学習の時間」は、色々な体験活動があるので楽しみである。	57.6%	27.4%	9.3%	5.8%
相談	(36)先生は、私たちの意見をよく聞いてくれる。	45.0%	36.5%	13.2%	5.3%
	(37)先生は、何でも相談できる。	28.8%	29.6%	28.1%	13.5%
人権	(38)命の大切さや社会のルールやマナーについてよく学習している。	56.0%	30.3%	9.2%	4.5%
情報	(39)コンピュータ学習について積極的に取り組んでいる。	40.0%	30.3%	18.3%	11.4%

【総括】

質問事項39のうち、34項目で「4」評価である。特徴的な項目をまとめる。

(1)の自己肯定感は72.9%で概ね良好と言える。全国学力学習状況調査(以下「学調」という)では、全国平均70.7%であるので、ほぼ同レベルである。この項目は、意欲につながるので、引き続き生徒が諸活動を通してこの項目を高められるようにしたい。

(2)の自己有用感は58.2%が肯定的である。学調の質問では、「人の役に立つ人間になりたいとおもいますか」とあり、本校の回答は92.5%、全国は91.9%である。これらの回答から読み取れることは、人の役に立ちたいと思うが、実際は社会経験の未熟さから「役に立っている」という自己評価が低いと考えられる。奉仕的体験等で充実させたい。

(3)の「将来の夢や希望を持っている(自己実現)」は、「4」評価だけで78.7%(4+3=88.2)で高い数値になっている。学調の全国平均は70.5%であることから、本校の生徒の目的意識は概ね良好である。

(4)の朝食の摂取は、否定的回答が昨年の7.0%から今年24.4%と17.4ポイント上昇している。人数にすると200名程の生徒が、毎日きちんと朝食を摂っていないことになる。このことについては、詳細を把握する必要がある。

(7)の徒歩登校は22.4%が実行できていないので、校区の範囲を考慮しながら適切に推進したい。

(14)の各種検定への意欲は46.0%である。この数値の評価は、各該当教科において考察し取り組みたい。

(15)の読書について、肯定的回答が昨年の71.8%から55.5%と激減(-16.3)している。

(16)の朝読書の習慣化も、肯定的回答が77.6%から62.8%へ減少(-14.8)している。朝の読書時間の確保が十分にできていないことが影響していることは、職員評価にも指摘されている。対策が必要である。

部活動については良好である。(22)の入部したい生徒(38.6)を取り込んでいきたい。

学習項目の否定的回答の昨年比が、(25)12.4→16.8、(26)9.4→12.3、(27)11.7→16.2と上がっている。生徒評価を全てとするわけではないが、お互いの指導法を考える一つの指標としたい。

(37)の「先生は、何でも相談できる」の質問の肯定的回答は、58.4%で、昨年比-6.5ポイントである。この項目が評価されることで、安心して学校生活を送ることができる。

以上、生徒評価の総括である。各項目については、各自考察を行い、活動の工夫改善の一助としてほしい。